

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1831 2020/08/03

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 防府市営 第1回 後節 第2日 オッズパーク杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/8/☆・4(火)・5(水)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■■■ 1 R ■■■ 出走表 (本命率50%) (発走時間20時40分) (電投締切20時37分)

<展望> 『自力を残してる「関口」が連対の軸』

初日予選はメンバー・展開に恵まれず5着に甘んじ、準決勝進出に失敗した④(関口)、元々の力はこんなものでなく、点数に火が点いた事で練習したのが前回地元小田原の優出、こゝは自力主体の自在戦法で人気に応えるものと期待。番手を主張したのは降班のベテラン②(瀧口)、調子は不安でも、そこは経験でカバーするか。(関口)とは初日も別線した⑤(三上)は、流れでは3番手に居るかも知れないが、基本は単騎。予選は森山昌昭に内から飛ばされた⑦(真鍋)は、同県で同級生の①(大林)に任された事で逃げありの自力を考えているか。九州の2人は各々に走る事に成る。

<出場予定選手コメント>

- 1 大林亮介 同県で同級生の真鍋に任せます。
- 2 瀧口和宏 迷ったけど、関口君が自在なら任せます。
- 3 木幡幸仁 落車したけど大丈夫です。香川の後から。
- ◎ 4 関口泰明 瀧口さんに任されたので、何でもやります。
- × 5 三上隆幸 このレースも初日同様、自分で何かします。
- 6 植田幸仁 木幡とは別々に決めずにします。
- △ 7 真鍋伸也 前々でお願いします。

<展開予想>

←【7】 1 3 【4】 2 6 【5】

<穴を探る> 香川コンビで独占。 7 = 1

2車単 4-2 4-7 4-5
3連単 4-2 = 5 7

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間21時00分) (電投締切20時57分)

<展望>『先行1車「莊田」首位のチャンス』

予選の①(莊田)は自力とコメントしてたのに仕掛け遅れる不手際で、この⑦(高尾)に迷惑掛けたのは反省しかないが、調子は悪くないそうで、このレースは恵まれた事に自力型は、ほぼ1車、後は競りに成ったが、人気に応える先行で押し切る。(高尾)は⑥(齋藤)に競られても、そこは根性マンなので、練習してる自信で冷静に競れば負けないと想定。補充の④(今村)は同県の(高尾)は同期・同級生であれば後と思われるが、あく迄も顔見せを参考に。予選は眞鍋伸也に任せた②(菊池)は、その流れもあってか、前々とコメントした⑤(福田)に任せての連突入。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 莊田竜斗 高尾さんに迷惑掛けたので、決める自力。
- △2 菊池崇史 こゝもライン大事に福田に任せます。
- 3 小野祐作 四国とは別で決めずです。
- ×4 今村康志 (補充なので顔見せ参考)
- 5 福田 博 菊池さんに任されたので前々。
- 6 齋藤 勝 このメンバーなら莊田に直付けします。
- 7 高尾剛文 莊田に再度行きます。競りは仕方ない。

<展開予想>

←52【1】(76) 4 3

<穴を探る> (莊田)の首位で薄目。 1-5 1-3

2車単 1-7 1-2 1-4

3連単 1-7-245

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間21時20分) (電投締切21時17分)

<展望>『予選勝利、自力型3車の巴戦』

予選は圧倒的なパワーで逃げ切った①(門脇)⑤(畝木)⑦(緒方)、3人3様で仕上って居り、ラスト1周半のハロンもほぼ互角であれば、仕掛けのタイミング次第に成るが、迫力そしてこれ迄やって来た実績で評価すれば(門脇)が、経験浅い新人を頭一つリードしてるのは明白。次いでデビュー3場所目とは思えないパワーを披露した117期生(畝木)、後を大ベテラン③(村上)⑥(脇田)が固めてくれるのは有利でしかない。走る度に強く成ってる(緒方)は、底を見せてないのは魅力、最後迄力出し切れれば連勝で決勝進出。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 門脇 翼 新人が流してたので仕掛けたんですよ。自力。
- 2 竹野行登 松本に離れたが準決ならば。緒方に任せる。
- 3 村上清隆 畝木に付いて行けなかったが3着ならば。再度。
- ×4 谷口幸司 岡田先輩も準決なら良かった。初の門脇。
- 5 畝木 聖 一走毎に良く成ってます。ラインで決める自力。
- 6 脇田良雄 伊加の頑張りですよ、落車は心配。中国3番手。
- ▲7 緒方慎太郎 谷口さんに抜かれなかったのが、調子良いです。自力。

<展開予想>

←【5】36【1】4【7】2

<穴を探る> (畝木)力の連勝。 5-7 5-6

2車単 1=5 1=7 1-4

3連単 1-5=47

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間21時40分) (電投締切21時37分)

<展望>『特班迄マジック2の「松岡」が断然』

幹旋の都合で特別昇班は青野将大(神奈川)に先を越された①(松岡)、初日は緊張の中でも存分にパワー発揮、独り旅での7連勝、前2場所も日を追う事にタイムは出たので、このレースは11秒前半のハロンで特昇に王手を掛ける。後は再び地元⑦(森山)に成ったが、頭脳プレーで決勝進出を目指す。(松岡)とは同期の⑤(松本)は、反省ばかりの予選だったが、動きは悪くないし、③(川崎)と2車でも力出し切る事に専念する条件で。長欠明けの⑥(金辺)は一走了事でレース勘は戻ったのであれば、前々に攻める限り優出は外さないか。好調④(渡辺)が連携。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 松岡辰泰 特昇はそこ迄意識してません。力出し切ります。
2 岡田雅也 後輩谷口が頑張ってくれた。先手ライン。
3 川崎正安 ナイスリカバリーでしょう。僕は松本に任せます。
×4 渡辺 聖 門脇君のダッシュに付いて行けたので。金辺さん。
○5 松本一志 流し過ぎたのは反省。松岡とは別線自力。
△6 金辺雄介 2着に届き、タイムも良かったのは自信。自力・自在。
7 森山昌昭 3着ならやった方でしょう。再度松岡です。

<展開予想>

←【1】7 2【6】4【5】3

<穴を探る> (松岡)の首位で地元(森山)。 1-7

2車単 1-5 1-6 1-4

3連単 1-5=46

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間22時00分) (電投締切21時57分)

<展望>『九州男児「井寺」考えての逃げ勝負』

こゝに来る前は用事もあって実家、佐世保に帰り練習して来た⑦(井寺)、親の事もあるので近い内に移籍を視野に入れてるとか、それもあってか、小倉はチャレンジの時から何度も呼ばれ好走して居り、初日予選は在本直樹を気にし過ぎてオーバーペースに成り捲られたが、こゝは先輩③(鈴木)だけでなく⑤(盛田)迄ならば押し切って当然のパワー。予選は齋藤和伸に任されてたのに、つい6番手迄下げてしまった①(長沼)、それで捲りを足達重満に止められたが、現在は追い込み主体なら番手に飛び付くべきだったのでは、調子は悪くないので、1枠を活かす位置取りから捲りを放つ。

<出場予定選手コメント>

- ▲1 長沼謙太 期待に応え切れず済みません。自力です。
2 内村竜也 抽選負けしました。自力で頑張る。
○3 鈴木規純 井寺に悪い事しました。再度、全面信頼。
×4 林 明宏 やり直しですね、同級生の竜也(内村)。
5 盛田将人 福島の3番手をしっかり固めます。
6 久保田敦 強い長沼君に付いて行きます。
◎7 井寺亮太 在本さんに力負けですね。先行基本の自力。

<展開予想>

←【7】35【1】6【2】4

<穴を探る> (長沼)の捲りが狙い。 1-6 1-4

2車単 7=3 7=1 7-4

3連単 7-3=1

■■■ 6 R ■■■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『フレームを元に戻した「松田」で大丈夫』

初日予選の①(松田)は、練習で使ったフレームが凄く良かったので更にと想ったら、本番は違った様で、信じられないタレ方をした事もあり、レース後は早速元のフレームに戻したのは、2日目の負け戦は絶対にファンを裏切れない責任感、ならば逃げて捲つてもハイパワー。番手は付いて行ける脚には仕上げて⑦(仲山)、50歳に成ったが元気さは変わらないマルチプレイヤー。予選は張り切っていたのに、コンピューターの障害で走れなかった②(吉竹)、クジ運も悪く、敗車に成ったウサは逃げて晴らす事に。④(柴田)⑤(村本)で後は固める。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 松田直也 フレームを元に戻して自力で頑張ります。
- ×2 吉竹雄城 こんな経験は初めてでした。自力です。
- 3 細沼健治 岩橋先輩が3着で良かった。こゝも自力。
- △4 柴田 健 初日の展開ではどうする事もでした。吉竹君の番手。
- 5 村本慎吾 南関東でまとまり、3番手を固めます。
- 6 内海雅夫 練習の成果を出せてます。細沼君に任せる。
- 7 仲山 桂 松田君にしっかり付いて行きます。

<展開予想>

←【1】7【3】6【2】45

<穴を探る> (松田)の頭から(細沼)。 1-3

2車単 1=7 1-4 1-2
3連単 1-7-234

■■■ 7 R ■■■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『特選好走「酒井」のパワー信頼』

突然の腰痛で期のスタート青森を欠場した①(酒井)、それが前回函館の不本意な成績だったが、初日特選は4番手の田尾駿介を当てにしたばかりに仕掛け遅れたが、6番手から捲り2着迄届いた事で腰痛の不安は払拭した模様、こゝは仕事師⑦(齋藤)に任されたならば、2車でも危険な捲りより主戦法の逃げでパワー全開。初日は突然のシステム障害で中止に成った②(名川)、それで抽選に成り、3番を引き当てた幸運を生かす事にする。予選は自信を持つてる③(在本)だが、準決勝が壁に成ってるのを打破する意味でも逃げを考えてる。後は痛烈差の小兵⑤(表原)。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 酒井雄多 下手なレースをしてしまった。反省の自力。
- ×2 名川 豊 抽選で上ったのは大きいです。自力主体。
- 3 在本直樹 見ての通り調子は大丈夫。決勝に乗る自力。
- 4 足達重満 直人(片山)を援護出来て良かった。名川に任せる。
- △5 表原 周 疲れはありません。在本さんとは久し振り。
- 6 小磯知也 展開ですよ(笑)。後輩、周(表原)の後。
- 7 齋藤和伸 準決に乗れて良かった。初の酒井君。

<展開予想>

←【1】7【2】4【3】56

<穴を探る> (在本)の自力に(表原)。 5-3 5-1

2車単 1-7 1-5 1-2
3連単 1-7=25

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 23時00分) (電投締切 22時57分)

<展望>『特選先勝「西田」が恵まれる』

初日特選の①(西田)は先に師匠の藤田剣次が勝利した事もあり、気合の入りは半端なかったのが功を奏し、今期初勝利、鐘前から逃げた本郷雄三を庇い切れなかったのは反省だけど、ほっとしたのは事実、こゝは初めての⑥(立部)に任せての再勝。小倉を走れば前回から何か起こる(立部)、走らずして抽選に成ったが、幸運にも2番を引き当てるとは、これを大事に逃げるか捲りを決める。⑤(八尋)迄が九州ライン。特選は絶好の4番手をキープし乍ら動けなかった⑦(田尾)は、凄く反省してた事で、③(鳥生)を連れて九州勢とやり合った時に飛んで来るのは、好調②(中村)の捲り。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 西田大志 本郷さんを残せなかったのは反省。初の立部君。
△2 中村弘之輔 突き抜けたと思ったけど。こゝは自力です。
3 鳥生知八 在本君が強かった。田尾君と決めたい。
4 岩橋則明 全て細沼のお蔭です。初めてのの中村君。
5 八尋翔平 展開に恵まれました。後輩大志(西田)。
○6 立部楓真 抽選勝ちラッキーと思ってます。積極自力。
×7 田尾駿介 初日のレースは反省しかない。気合の自力です。

<展開予想>

←【6】15【7】3【2】4

<穴を探る> (田尾)の頑張りに(鳥生)。 7=3

2車単 1=6 1-2 1-7

3連単 1=6-27

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 23時20分) (電投締切 23時17分)

<展望>『優勝候補筆頭「本郷」で安泰レース』

初日特選の①(本郷)は、順番が来た事で鐘前から先頭に立ち、四国か北日本コンビが来たら出して3番手の予定が、来なかった事で、腹を括くりホーム前から逃がされて人気を裏切る失態、しきりに「済みませんでした」と謝ってたので、このレースは福岡コンビと真剣勝負に成ったが、ファンの信頼を回復する事に全力を投じる。番手に成った⑦(小野)は、久し振りに好感触だったのを信じてみたが。それでも展開のアヤで離れた時は、予選の1着は余裕しゃくしゃくだった③(藤田)が恵まれるし、地元⑥(片山)の残りも。抽選は1番クジを引き当てた⑤(小原)はツキに乗じて、先輩(小野)を抜いての2着は好配当。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 本郷雄三 人気を裏切り済みません。自力で頑張ります。
2 山本宏明 片山君には世話に成った事があるので、福岡の後。
△3 藤田剣次 調子は良いです。直人(片山)に任せて決勝進出。
4 福森慎太郎 東は一人ですね、単騎で頑張ります。
5 小原将通 抽選勝ちです、運はある(笑)。小野さんの後です。
×6 片山直人 足達さんの援護で1着取れた。自力です。
○7 小野俊之 膝の状態は良くなってます。本郷の番手。

<展開予想>

←【1】75【6】32【4】

<穴を探る> (本郷)の首位で(小原)。 1-5

2車単 1-7 1-3 1-6

3連単 1-7=5 1-3-6